

日本循環器学会「禁煙の日」キャンペーン報告



国内 24 学会からなる、「禁煙推進学術ネットワーク」では、2010 年 2 月より毎月 22 日を「禁煙の日」と定め、専門家の立場から禁煙の重要性を呼びかける活動を展開しております。

本ネットワークに参加している 24 学会が持ち回りで禁煙および受動喫煙防止の推進活動を行っており、日本循環器学会では、2015 年 4 月 24 日～26 日

の日本循環器学会学術集会時に日循広報ブースにて禁煙の日キャンペーン活動を行いました。

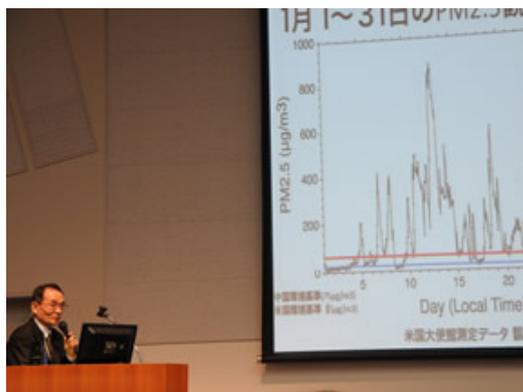
【日循広報ブース】



ポスターの掲示、リーフレットを設置を始め、禁煙教材で普段販売している「禁煙パスポート」の無料配布や禁煙DVDをブースで流し、また、ブース前に弊学会の禁煙啓発キャラクターの、すわん君に出演してもらう事により、多くの参加者に足を止めて頂きました。

禁煙推進学術ネットワークと本学会のコラボピンバッジは、2020 年オリンピックに向けて受動喫煙防止を呼び掛けるようなものとなっており、また、すわん君のマグネットクリップは大変好評で海外の参加者の方々にも注目していただきました。

【禁煙推進・心肺蘇生法合同市民公開講座】



今回、13回目となります「禁煙推進・心肺蘇生市民公開講座」では、300名を超える来場者の方々にお越し頂きました。

禁煙推進委員会の委員長である野出孝一先生と禁煙推進公開講座を構成いただきました瀧原圭子先生を司会進行とし、「受動喫煙と健康被害」について加藤徹先生に、「都市の受動喫煙防止対策」

について藤原久義先生にそれぞれご講演頂きました。



また、特別講演として「アスリートによる『健康力が高いまち』の創造」をテーマに北京オリンピック陸上メダリストの朝原宜治氏にご講演頂き、先に講演頂いた先生方とのグループディスカッションも行われ、2020年のオリンピックと都市の受動喫煙防止条例について来場者の方々に高い関心を持って頂きました。



森山暎子先生とすわん君で毎年行っていた禁煙体操は、今年新しく出来た唄「禁煙すわん君」を起用し、双子の姉妹・かおりちゃんとしおりちゃんともコラボレーションして会場の皆さんと一緒に楽しく踊りました。

また、唄「禁煙すわん君」については、新たに動画が作成され、学術集会のファイアサイドセミナー開始前に、各会場に置いて紹介され、多くの参加者へ好評頂き、他イベントへの提供依頼が出ております。

【禁煙推進セミナー】



飯田真美先生と高橋裕子先生に座長を務めて頂いた、禁煙推進委員会企画の第14回禁煙推進セミナーでは、「喫煙と循環器疾患 up to date」をテーマに開催され、100名以上の先生方にご参加頂き、多くの意見交換が行われました。

今年度は、禁煙シンポジウムが行われなかった事を考慮し、科学的、学術的な面として、「喫煙による酸化ストレスと動脈硬化性疾患」について佐藤公雄先生、「喫煙と心不全」について田口功先生にそれぞれご講演頂きました。また、昨年度セミナーでコメディカルの方からもご意見いただきたいとのご意見もあり、今回新たに看護師さんの立場から「禁煙支援の実際とコツ」について寺嶋幸子先生にご講演頂きました。朔啓二郎先生には、「自治体・学会・医学部・病院での禁煙推進術」として、弊学会の禁煙推進委員会の禁煙啓発キャラクター「すわん君」の活動など、新しい視点での取り組みについてもご講演頂きました。

以上、日本循環器学会 禁煙推進委員会からの「禁煙の日」の報告でございます。